

## 国策(健康日本21・第2次)への対応策として

日経新聞 H25.6.13(木)「日本再興戦略」閣議決定 アベノミクス

### 現状分析・解析→可視化

委託先 (株)ミナケア 山本社長  
(内閣官房医療イノベーション室 企画調査官)

レセプトと健診データの突合による  
【データヘルス事業計画作成】

厚生労働省 保険局 総務課長(大島)

解析結果を組込む  
↓  
保健指導の「質」の向上

重症化予防による  
保健指導の強化

### 加入者の健康増進による全体最適(価値)の増殖

価値 = 加入者(健康による幸せ) + 事業所(生産性向上) + 健保(医療費削減、保険料収入の増加による収支改善)

戦略市場創造プラン

日本が国際的に強みを持ち、グローバル市場の成長が期待でき、一定の戦略分野が見込める4テーマを選定。研究開発から規制緩和に至るまで政策資源を集中投入するための「ロードマップ」を策定する。

テーマ1 国民の「健康寿命」の延伸  
必要な予防サービスを多様な選択肢から購入、最先端の医療やリハビリが受けられる社会を目指す。

①効果的な予防サービスや健康管理の充実により、健やかに生活し、老いることができる社会

▽全ての健康保険組合に対し、レセプトなどのデータ分析に基づく加入者の健康増進のための事業計画「データヘルス計画」への取り組みを求める。

②医療関連産業の活性化により世界最先端の医療が受けられる社会  
▽医療分野の研究開発の司令塔機能(日本版NIH)を創設する。

▽最先端医療迅速評価制度を推進し、先端医療の対象範囲を大幅に拡大。

▽薬事法等改正法案、再生医療等安全性確保法案の早期成立を目指す。

▽難病や小児慢性特定疾患の全国規模の患者データベースを構築し、治療法の開発・実用化を目指す研究を推進。

▽日本の医療拠点を20年までに10カ所程度創設し、30年までに5兆円の市場規模の獲得を目指す。

③病气やけががなくても、良質な医療・介護へのアクセスが早くて、医療費が安く、価値を高める社会

- 一つ、「量」の拡大 120名→300名へ
- 一つ、「質」の向上 ハイリスク・アプローチ